



もののけ姫《シン神の森(2)》1997年 ©1997 Studio Ghibli・ND

日本のアニメーション美術の創造者
 に
 山本二三展

～天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女～



天空の城ラピュタ《荒廃したラピュタ》1986年 ©1986 Studio Ghibli



時をかける少女《踏切》2006年 ©「時をかける少女」製作委員会 2006

The World of YAMAMOTO Nizo, Master of Japanese Animation Art Director
 2020年9月19日(土)→11月15日(日)

- 開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ■休館日：月曜日[ただし、9月21日(月・祝)は開館]
- 観覧料：大人/800円、高大生/550円※中学生以下無料、前売りは各200円引 ■前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、啓文社各店、JR尾道駅観光案内所、生協ひろしま※70歳以上、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものを提示により無料

主催：尾道市立美術館、絵のまち尾道四季展運営委員会、中国新聞備後本社
 後援：広島県、尾道エフエム放送、ちゅピCOMおのみち、エフエムふくやま
 協力：絵映舎 企画協力：神戸新聞社





アニメーション映画の美術監督・背景画家として数々の名作に携わってきた山本二三。宮崎駿演出のテレビシリーズ『未来少年コナン』(1978)で24歳の若さで初的美術監督に抜擢されました。その後、高畑勲監督の劇場版『ジャリ子チエ』(1981)や『火垂るの墓』(1988)、宮崎駿監督の『天空の城ラピュタ』(1986)や『もののけ姫』(1997)、細田守監督の『時をかける少女』(2006)などの美術監督を務め、日本のアニメーション美術界をけん引する存在として今日まで活躍を続けています。

物語の舞台を丹念に取材、あるいは設定し、実在しない空間の温度や空気感までも描き上げる緻密な仕事、そして卓越した水と雲の表現は山本二三の評価を不動のものとししました。

本展は、アニメーション用の背景画を中心に、その前段のスケッチ、イメージボードなどを含む初期から新作まで約200点を展示します。日本のアニメーション美術の創造者・山本二三による珠玉の背景画世界をお楽しみください。

(左上) 時をかける少女 (ゴヤ欄) 2006年 ©「時をかける少女」制作委員会 2006 (左中) ジャリ子チエ (陽だまり) 1981年 © はるき悦巳 / 双葉社・東宝・ユニバーサルミュージック・TMS (左下) 未来少年コナン (ギガントコントロールルーム) 1978年 © NIPPON ANIMATION CO., LTD. (右上) DVD付き絵本 希望の木 (希望の木) 2015年 © 2015 Mann Arai&Nizo Yamamoto. Printed in Japan. (右下) 火垂るの墓 (火災) 1988年 © 野坂昭如 / 新潮社, 1988

会期中イベント

1. 山本二三 トークショー & サイン会 9月19日(土)

● トークショー

山本二三さんに、あの名作アニメーションの背景画制作秘話や、展覧会の見どころを語っていただきます。
 時間：午後1時～(45分程度)
 定員：30名 [要事前申込 (Tel:0848-23-2281)、先着]
 場所：尾道市立美術館 2F ロビー
 参加費：無料 (※ただし観覧料は必要)

● サイン会

時間：午後2時～
 定員：30名(先着)
 ※当日、本展図録を購入された方に整理券を配布いたします。
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の一環として、座席は1席ずつ間隔を空かせてさせていただきます。

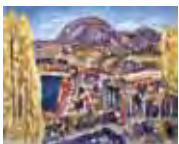
2. こどもと大人の鑑賞会

日時：10月4日(日)、11月1日(日) 両日も午後2時～午後3時まで
 対象：中学生以下。参加無料・申込み不要。付添いの方1名は無料で入館。
 内容：こどもたちを対象にした鑑賞会です。鑑賞資料をもとに、作品鑑賞していただけます。

特設！撮影コーナー

会場に『もののけ姫』のシシ神の森など、撮影コーナーを特設！名作アニメーションの背景世界に入って写真撮影してみませんか？

出張展示「小林和作の秋色」



小林和作息に合わせ、当館コレクションの中から、秋の風景画を中心に展覧します。
 場所：尾道商業会議所記念館 (尾道市土堂一丁目8番8号)
 会期：2020年10月30日(金)～11月11日(水)
 時間：10時～18時
 休館日：木曜日 入館料：無料
 ●小林和作「秋山 (志賀高原)」1954年、油彩・カンヴァス、尾道市立美術館蔵



日本のアニメーション美術の創造者

山本二三展



【ご来館のお客様へご協力のお願い】

- 過去2週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴のある方は来館をお控えください。
- 軽度の発熱や咳の症状のある方は入館をご遠慮ください。
- マスクの着用をお願いします。
- 受付に設置している消毒液で手指の消毒をしてください。
- 人と人との接触を避けるため、できるだけ2mの距離を空けてください。
- 来館者が多い場合は、入場制限を行う場合があります。

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。(ロープウェイのりばで「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。)なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
 - お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用くださいましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
 - JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。
- ◎公式ホームページ：
<https://www.onomichi-museum.jp>
 ◎Twitter: bijutsu1
 ◎Facebook: onobjitsu
 ◎Instagram: onomichi_museum

